2026年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年１月28日

上場会社名	ＪＦＥシステムズ株式会社	上場取引所	東
コード番号	4832	URL	https://www.jfe-systems.com
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名) 大木　哲夫	
問合せ先責任者	(役職名) 企画・管理本部 総務部長	(氏名) 髙野　由起子	(TEL) (03)5418-2400

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満四捨五入)

１．2026年３月期第３四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第３四半期	43,664	△7.4	4,557	△13.9	4,646	△13.2	3,203	△14.4
2025年３月期第３四半期	47,158	1.5	5,290	△12.5	5,351	△12.1	3,741	△8.0

(注) 包括利益 2026年３月期第３四半期　3,677百万円(△3.8%) 2025年３月期第３四半期　3,823百万円(△8.5%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第３四半期	101.97	―
2025年３月期第３四半期	119.09	―

当社は2025年４月１日を効力発生日として１株につき２株の割合で株式分割を行っております。１株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後１株当たり四半期純利益の計算においては2025年３月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した上で算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年３月期第３四半期	52,136	35,755	66.3
2025年３月期	53,066	34,145	62.2

(参考) 自己資本 2026年３月期第３四半期　34,583百万円　2025年３月期　33,006百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	―	51.00	―	71.00	122.00
2026年３月期	―	28.00	―		
2026年３月期(予想)				40.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

当社は2025年４月１日を効力発生日として１株につき２株の割合で株式分割を行っております。年間配当金の表記につきましては、2025年３月期は分割前の１株当たり配当金を、2026年３月期は分割後の１株当たり配当金を記載しております。

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,436	△8.7	5,582	△26.4	5,700	△25.7	3,900	△28.3	124.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：有

（注）税金費用の計算は見積りに基づく方法によっております。詳細は、添付資料P.７「２．四半期連結財務諸表及び主な注記」（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧下さい。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期３Ｑ	31,412,000株	2025年３月期	31,412,000株
②　期末自己株式数	2026年３月期３Ｑ	2,325株	2025年３月期	2,276株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期３Ｑ	31,409,702株	2025年３月期３Ｑ	31,409,724株

当社は2025年４月１日を効力発生日として１株につき２株の割合で株式分割を行っております。「2025年３月期」及び「2025年３月期３Ｑ」の期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数、期中平均株式数（四半期累計）においては2025年３月期期首に当該分割が行われたと仮定した上で算出しております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する前提は、添付資料P.２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、米国の通商政策による一部産業への影響及び国内諸物価水準の高騰により消費活動には慎重さが見えるものの、個人消費に持ち直しの動きがみられ、投資の増加による効果もあり、緩やかな回復が続いてきました。情報サービス業界におきましては、企業のＤＸ推進や働き方改革への取り組みに関連して、人手不足対応や生産性向上を目的とした情報システム投資は増加しており、引き続き堅調に推移しました。

このような事業環境の下、当社グループは、2025～2027年度の３か年の中期経営計画を策定し、『企業としての成長・事業間の協力連携・お客様との共創』をテーマに、ＪＦＥスチールとの取引で培った実績を強みとして、社会に貢献し、持続的に成長する企業を目指します。具体的には、重点成長事業（ＤＸ、ＥＲＰソリューション、基盤サービス）への事業ポートフォリオ転換の推進、会社の持続的な発展と成長を目指した企業文化の変革、本中期３か年の事業活動により創出されるキャッシュと手元資金を活用した投資・財務戦略の強化を３つの基本戦略に定め、取り組んでおります。

当第３四半期連結累計期間の営業成績につきましては、主に重点成長領域である基盤事業本部、ＥＲＰソリューション事業本部、デジタル製造事業本部で拡大したものの、鉄鋼事業本部で減少したことを主因として前期に比べ減収となりました。また、利益面では、売上高の減少に加え、成長基盤強化のための研究開発、社内システム投資、及び今年度の事業計画に沿った人材採用・育成費用の増加等により、減益となりました。これらにより、連結売上高は3,494百万円（7.4％）減の43,664百万円、営業利益は734百万円（13.9％）減の4,557百万円、経常利益は705百万円（13.2％）減の4,646百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は538百万円（14.4％）減の3,203百万円となりました。

※ 経営成績の金額増減は前第３四半期連結累計期間比で記載しています。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は930百万円減の52,136百万円となりました。このうち流動資産は、現金及び預金、その他に含まれる前払費用の増加等がある一方、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したことにより756百万円減の39,515百万円となりました。また、固定資産は、投資その他の資産に含まれる投資有価証券の増加等がある一方、減価償却の進行、投資その他の資産に含まれる長期前払費用、繰延税金資産等の減少により174百万円減の12,621百万円となりました。

一方負債合計は、流動負債のその他に含まれる契約負債が増加する一方、買掛金、流動負債のその他に含まれる賞与引当金が減少したこと等により2,540百万円減の16,380百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益を3,203百万円計上し、その他有価証券評価差額金等が増加した一方、剰余金の配当を1,995百万円行ったことにより1,610百万円増の35,755百万円となりました。

※ 財政状態の金額増減は前連結会計年度末比で記載しています。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は、前回予想（2025年10月29日）から変更ありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,053,157	25,658,625
受取手形、売掛金及び契約資産	14,185,182	10,984,506
商品	36,305	81,802
仕掛品	257,479	103,372
貯蔵品	2,484	11,057
その他	1,744,437	2,683,636
貸倒引当金	△7,980	△7,980
流動資産合計	40,271,064	39,515,018
固定資産		
有形固定資産	4,078,780	3,687,726
無形固定資産		
のれん	358,673	291,422
その他	2,382,724	2,482,105
無形固定資産合計	2,741,396	2,773,526
投資その他の資産		
その他	5,991,819	6,176,642
貸倒引当金	△17,340	△17,340
投資その他の資産合計	5,974,479	6,159,302
固定資産合計	12,794,656	12,620,554
資産合計	53,065,719	52,135,572

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,490,422	1,844,994
未払法人税等	1,194,310	319,569
受注損失引当金	―	68,086
その他	7,836,907	8,125,246
流動負債合計	12,521,638	10,357,895
固定負債		
退職給付に係る負債	4,016,664	4,076,232
その他	2,382,432	1,946,192
固定負債合計	6,399,096	6,022,424
負債合計	18,920,735	16,380,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,390,957	1,390,957
資本剰余金	1,959,444	1,959,444
利益剰余金	28,501,766	29,710,230
自己株式	△1,460	△1,567
株主資本合計	31,850,707	33,059,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	912,626	1,330,202
退職給付に係る調整累計額	242,448	193,936
その他の包括利益累計額合計	1,155,074	1,524,138
非支配株主持分	1,139,204	1,172,052
純資産合計	34,144,984	35,755,253
負債純資産合計	53,065,719	52,135,572

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年12月31日）
売上高	47,157,631	43,663,681
売上原価	36,173,710	33,059,635
売上総利益	10,983,921	10,604,046
販売費及び一般管理費	5,693,787	6,047,471
営業利益	5,290,134	4,556,575
営業外収益		
受取利息	31,580	36,053
受取配当金	46,958	66,420
受取手数料	3,891	3,761
その他	2,754	1,553
営業外収益合計	85,183	107,787
営業外費用		
支払利息	2,974	3,225
固定資産除却損	21,204	14,607
その他	502	938
営業外費用合計	24,681	18,770
経常利益	5,350,636	4,645,593
税金等調整前四半期純利益	5,350,636	4,645,593
法人税等	1,481,577	1,337,620
四半期純利益	3,869,059	3,307,973
非支配株主に帰属する四半期純利益	128,370	104,992
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,740,689	3,202,980

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年12月31日）
四半期純利益	3,869,059	3,307,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,582	417,576
退職給付に係る調整額	△32,635	△48,512
その他の包括利益合計	△46,217	369,064
四半期包括利益	3,822,843	3,677,037
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,694,975	3,572,044
非支配株主に係る四半期包括利益	127,867	104,992

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、情報サービス事業のみの単一セグメントでありセグメント情報は開示情報としての重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年12月31日）
減価償却費	1,849,745千円	2,065,174千円
のれんの償却額	67,251千円	67,251千円